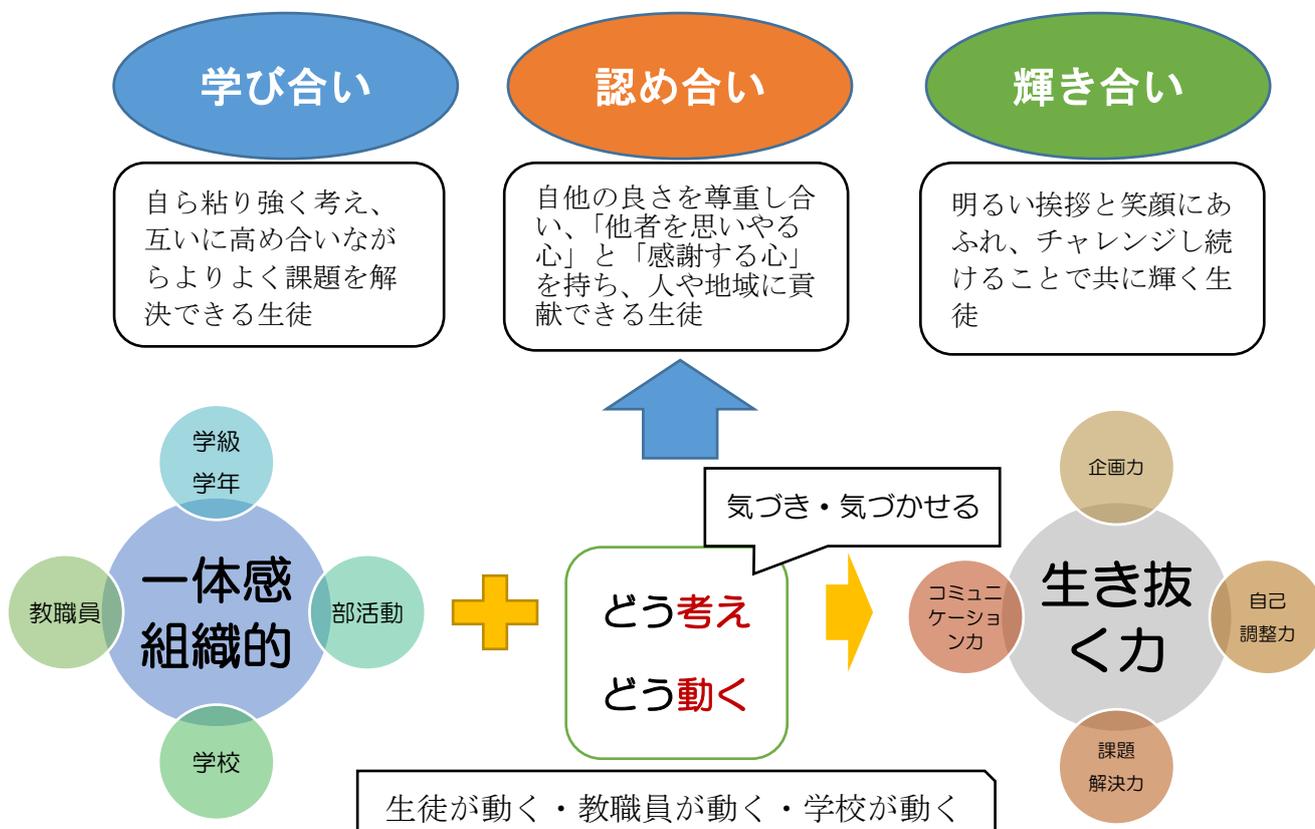


《学校教育目標》

「確かな学力と豊かな心を育み、社会を生き抜くためのたくましさを持った生徒の育成」
 — 「地域に中学生の顔が見える」学校へ —

【重点目標】

◆めざす生徒像



◆めざす学校像

- 生徒が元気に登校、元気に下校する学校（安全・安心）
- 生徒、教職員が一体感を持って動く学校
- 生き抜く力（自己調整力・コミュニケーション力・企画力・課題解決力・**復興への思いと行動**）を育む学校

◆めざす授業像

- 確かな学力を保障する授業の実践
 - ・ICTの効果的な活用による個別最適な学びと協働的な学びの充実
 - ・各教科の「**見方・考え方**」を意識した授業展開
- 総合的な学習の時間を柱とした「地域に中学生の顔が見える」活動への取組
 - ・**中学生の視点で、町の復興の一翼を担う活動への取組**

◆めざす教師像

- 震災による心のケアを意識**しながら、生徒に寄り添い、励まし、守り抜く教師
 （誰一人取り残さない学校の実現）
- プロとしての自覚と使命感【研究と修養（新しい発想）、率先（生徒に指導することはまず自分から）、高い人権意識、協働、改善、ゆとり、プラス思考、**自分の思いを語る**】を持ち、信頼される教師
- 自分の仕事のすばらしさを語れる教師

生徒・保護者・地域から信頼される学校